



2026年2月6日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理部 部長 植村 浩之
(TEL. 03-5210-3061)

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更に関するお知らせ

当社は、2026年1月30日付「東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更承認に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、本日をもちまして、当社株式は東京証券取引所スタンダード市場へ市場区分を変更し、同市場に上場いたしましたのでお知らせいたします。

スタンダード市場への移行は、当社が掲げる「日本発のAI ガーディアン」というビジョンの実現に向け、より持続的かつ透明性の高い企業経営を進めるうえでの重要なステップであります。株主・投資家の皆さまをはじめ、日頃よりご支援いただいている全てのステークホルダーの皆さまに、改めて心より感謝申し上げます。

記

1. 市場区分変更日

2026年2月6日

2. 変更後の市場区分

東京証券取引所 スタンダード市場

※株式コード（3927）に変更はありません。

3. 市場区分変更にあたっての当社の姿勢

AI の高度化・自律化が進展する現在、企業や社会におけるセキュリティおよび AI ガバナンスの重要性は一段と高まっております。

当社は、この構造的な変化を中長期的な成長機会と捉え、IT ツール事業・IT サービス事業・投資事業を組み合わせた三位一体の成長モデルをさらに進化させることで、社会に安全と安心を提供する “AI 時代の守り手” としての役割を強化してまいります。

また、中期経営計画（2026年3月期～2030年3月期）では、

- ・調整後売上高 150 億円
- ・調整後営業利益 15 億円
- ・ROE 15%以上
- ・配当性向 30%以上

を主要目標として掲げており、これらの達成に向けて、安定した成長基盤の強化、グループシナジーの最大化、ガバナンス水準のさらなる向上に取り組んでおります。

スタンダード市場への市場区分変更は、こうした取り組みを着実に推進し、企業価値の持続的な向上を図るうえで適した環境であると認識しております。

当社は、同市場に求められる水準に応えるべく、より一層の経営基盤の強化に努めてまいります。

以上